

第二回定例会

6月定例会は6月5日に招集され、15日までの11日間の会期で開催された。
 専決処分事項の報告13件、人事案2件、条例案4件、予算案3件、報告3件の町側から提出された議案20件を原案どおり承認・同意・可決した。

質 疑

Q 保育園つくしんぼ一時保育補助金126万円の一日当たりの定員と保育料、今年5月までの利用人数は、また補助金の算出基準は。

A 一日当たりの定員は3名から5名で、保育料は1時間当たり300円、プラス給食代が250円となっている。昨年からの今年5月までの利用人数は、延べ人数で426人、平成27年度は、2カ月の合計で106人となっている。補助金の基準は、国の法定価格、園児1人当たり1日2千100円に実績の人数を掛けて算出し、本年度126万円を予定した。

Q 都市再生整備計画事業費の調査測量設計委託料と道路改良工事の内容は。

A 上ノ林霊園前の上ノ林

Q 役場庁舎関係で解体工事1億円は、どの部分の解体か。

A メルシャン跡地の蒸留施設倉庫の解体工事費で、庁舎を建てる予定の西側の部分の倉庫10棟、事務所、ボイラー棟、樽をつくっていた工場、機械室と危険物の倉庫、煙突、貯蔵タンク等焼却炉もある。これらの建物はアスベストが使われているものもあり、それらの処理を含めての解体工事費である。



東原児童館

一 般 質 問

質問議員 8名

- 池田健一郎
- 池田 るみ
- 五味高明
- 井田理恵
- 徳吉正博
- 小井土哲雄
- 仁科英一
- 市村千恵子

質問事項 (本号掲載以外のもの)

- 副町長不在の町政をいつまでに解消させる予定か
 新クリーンセンター建設に伴う地元要望の対応は…池田健一郎
- 産後ケアの充実について…池田 るみ
- 選挙公約が反映された主な事業は何か
 職員の人事異動について…五味 高明
- 新庁舎建設委員会会議の進捗状況は、町民へ情報開示を
 障がい者福祉を今後どう捉えるか町の展望は…井田 理恵
- 町道の点検整備について問う…徳吉 正博
- 都市公園の利用について…小井土哲雄
- 佐久地方ご音問題の情報収集を
 住宅リフォーム補助金制度の継続を…市村千恵子

人事管理の適正化はどうか

定員管理の適正化が重要

総務課長
 定員適正化計画は長期振興計画の中でうたがっており、平成17年度には12名だったが118名を目標値として進めてきた。
 当町では背景となる人口減少は見られず、保健福祉部門に力を入れざるを得ない状況や、子育て支援と福祉の充実が当然ながら重点

問 第4次長期振興計画の最終年度にあたり、計画の達成度は。
 人事管理の適正化計画について、適正化計画の策定は出来たか。また数値目標の管理は出来ているのか。事務事業の統廃合や民間委託は進められているのか。
 子育て支援センターについて、施設の検討はどこまで進んでいるのか。具体的にどのような施設を目指しているのか。



池田 健一郎 議員

施策の目玉となっている。限られた人材を生かして、最小の職員数で最大の効果を上げるには、適材適所の職員配置や業務量に応じた職員数の割り振りなど、定員管理の適正化が重要と考えている。

町民課長
 子育て支援センターは、平成22年時に、県が当町に対して、平和台の県営住宅の建設予定地を、公共施設としてならば無償譲渡しても良いという話があり、その時譲り受けたらという案があった。
 その後、県の方針変更で、当該地に子育て支援センターの建設案は白紙になった。



役場庁舎

請願・陳情審議結果

請願・陳情	請願・陳情者	紹介議員	審議結果
「義務教育費国庫負担制度」の堅持を求める請願書	御代田町教職員組合 代表者 佐藤智和	野元三夫 茂木 勲	採択 (意見書提出)
国の責任による35人学級推進と、教育予算の増額を求める意見書提出に関する請願書	御代田町教職員組合 代表者 佐藤智和	野元三夫 茂木 勲	採択 (意見書提出)
農協改革をはじめとした「農業改革」に関する陳情	長野県単位農協労働組合連合会 執行委員長 赤羽清吉		継続審査
集团的自衛権行使を具体化する法案についての陳情書	ピースアクション佐久 代表 望月清泰		採択 (意見書提出)
役場新庁舎建設に伴う商工会館移転に関する陳情書	御代田町商工会 会長 柏木昭憲		不採択
年金積立金の専ら被保険者の利益のための安全かつ確実な運用に関する意見書(決議)の採択を求める陳情書	日本労働組合総連合会長野県連合会 会長 中山千弘 佐久地域協議会議長 依田孝彦		採択 (意見書提出)